

観音寺
第一高校

同窓会報



令和3年度

立 川 香
会 校 観
同 窓 同



伝統のデカンショ/民謡踊り 令和3年9月22日
(コロナ禍のため観一祭とは別日程で実施)

ご挨拶



同窓会会長 大久保 健二
(観一41年卒)

会員の皆様には、ご健勝にてお過ごしのことと存じます。早いもので、新型コロナが騒がれ始めてから、一年半が経ちました。この間、始まった同窓会行事が中止となつてしまいました。同窓会総会を始め、支部総会もすべて、中止となりました。皆様と親しく懇談できる場がなくなり、寂しい限りであります。こうした場合、母校や後輩たちへの支援は予定通り実施することができませんでした。また、五年ごとの新しい会員名簿も無事発行することができませんでした。これも会員の皆様方の協力・ご支援の賜物と厚く御礼申し上げます。言うまでもなく同窓会の運営は、会員の皆様からいただく10000円の会費で全てまかなわれています。現下の社会情勢のなか、後輩たちの中には生活の苦しい家庭が増え続けている現実があります。今年度は八名の生徒に育英基金を支給することいたしました。希望する生徒に行き渡っているとはいえませんが、財政的にはなかなか厳しい状況です。希望する後輩たちに一人でも多く育英

観音寺一高同窓会の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。私の観音寺一高での二回目の勤務も最終年を迎えました。十一年間の勤務の中で、観一生の素直さ、ひたむきさに触れて、昔から変わらない「質実剛健」な校風を実感できたこと心から感謝しております。さて、観音寺一高の現況については、地元中学生数の減少もあり、第一学年が六クラス編制(一クラス減)となりました。また、県外からの入学生を三名迎え、また、新型コロナウイルス感染症の収束の見えない中、新型コロナウイルスの海外科学体験研修は今年も中止となりました。観一祭は、九月に非公開で開催されました。観一祭は、接触を避ける隊形・衣装着用にて実施する予定です。一部の練習試合等も禁止となり、自校での練習のみで六月の県総体を迎えました。生徒会食時の「黙食」の強化に取り組みました。運



校長 土井 理裕
(観一55年卒)

基金を支給できればと考えています。今後とも会費納入につきまして格段のご協力を賜りますようお願い申し上げます。さてこの原稿は、東京オリンピックの最終に書いています。コロナ禍での開催には様々な意見がありますが、選手たちの頑張りが人生ドラマに、多くの感動を貰っているのは私だけではないと思います。勝負者がいれば敗者があり、勝負の世界の厳しさを改めて思い知らされた感じがします。勝つて奢らず、負けて悔やまずに、これからの競技人生、長い人生をより豊かにして欲しいと願うばかりです。そして我が母校から再びオリンピックが出てくれたらなどそんな思いが湧いてきました。次も棒高跳びかな?それとも他の種目かな?

またデルタ株による新型コロナの感染爆発が起きつつあります。いつになれば日常を取り戻せるのか、もどかしい思いばかりです。朝の来ない夜はないの例えのように、いつかは必ず終息するものだと思います。それまでは気長に感染対策を心掛け、新たな楽しみを見つけてながら過ごしたいと思っております。何よりもこの酷暑に負けないようにしたいです! この会報が届くのは秋真っ盛りのころです。どうにかその頃にはコロナが下火になつて、日常を過ごすことを願うばかりです。一日も早く日常が戻ることを期待するとともに、会員の皆様と親しく懇談できるその日を楽しましにしています。どうかご健勝にてお過ごしください。

運動部の主将が放送で協力を呼びかけ、県総体への意気込みや部活動の仲間への感謝の気持ちも伝えるなど楽しい時間となりました。県総体は、原則無観客での開催となり、サッカー部がベスト四に進出しました。四国大会には、陸上部、アーチェリー部が、空手道競技と少林寺拳法競技に個人が出場しました。インターハイには、陸上部、アーチェリー部が出場し、女子棒高跳びで一年生が入賞を果たしました。全国高等学校総合文化祭には、美術部、邦楽部、写真部、コーラス部が出場しました。また、オンデマンド開催のNHK全国高等学校放送コンテストに放送部が出場しました。学業については、今年三月における進学実績は、過年度生を含め国立大学に百十三名、私立大学にのべ四百九名が合格し、昨年より国立大学は増え、私立大学は約十五%減の結果となりました。大阪大学への現役生四名の合格もあり、健闘できたと思っております。スパーサイエンスハイスクール(SHS)事業については、二期五年目、最終年度となり、第三期の申請に向けて準備を進めています。また、オンライン等を活用して多くの事業を実施しています。七月には理科三年生のSSH課題研究発表会等を実施しました。また、SSH生徒研究発表会(全国大会)では、「数学・情報分野」の発表が上位六校に選ばれました。三年連続での審査委員長に選ばれた最初の快挙です。コロナ禍においてもこれらの成果を生かすにつつ、これからも確かな学力と心豊かでたくましい心身の育成に努めてまいります。引き続き、ご支援賜りますようお願い申し上げます。

観一卒業生の絆で 母校の発展を

前観一同窓会東京支部会長代行



茨木 教晶
(観一42年卒)

平成28年度から東京支部会長をなされた玉尾皓平会長の代行役として令和2年度まで、本部理事会への出席や支部活動の役員を務めてきました。いわゆる団塊の世代に属する昭和42年の卒業で、観一18回卒を文字通り「いっばち会」として、4年毎の同窓会や関東と京阪神の同窓会活動に熱心な絆の強い年次と自負しています。

仕事としては、大学卒業後農林水産省に就職し、北海道開発局を始まりに農林水産省、関東、東北、中国四国農政局、熊本県庁勤務と全国を飛び回る公務員生活を勤め上げました。仕事は一昼間の水商売」というと分かりやすいということで冗談めいて言っています。が、農業用の溜池やダム、農地の水路や排水路を整備する「土地改良」に携わってきました。香川県は溜池の多さで有名ですが、中国四国農政局勤務の時は、間もなく建造後100年を迎える観音寺の名所でもある豊稔池の改修工事にも携わることができ、故郷・観音寺にもお役立ちすることもできました。農林水産省での勤務は国内だけでなく海外勤務や出張の機会にも恵まれました。タイ王国へのJICA(国際協力事業団、現在は同機構)での3年間の派遣や中南米や中東諸国への出張の機会を得ました。農林水産省退職後に属した緑資源機構では、役員としてアフガニスタンの危険な地域への出張もありました。タイ王国への派遣時には、祖父が大平正芳衆議院議員を存じていたため、ご挨拶に行っておけと言われてご自宅をお尋ねした時には、

わざわざご本人が面談して下さい、観一の大先輩のありがたさに感激しました。現在、私は年金生活の身ですが、東京香川県人会の役員や観一東京支部の年次幹事を務めています。この役割を通じて強く感じるのは同期同様、観一卒業生の絆の強さです。東京香川県人会では諸先輩の皆様の県人会内での活発な活動に、観一東京支部では諸先輩だけでなく後輩の皆様の献身的な活動により各活動での中心的な役割を果たしておられます。今後もこの強力な卒業生の絆で母校が発展していくことに尽力していきたいと思えます。

略歴

- 一九六一年 紀伊小学校卒業
- 一九六四年 大野原小学校豊南分教場卒業
- 一九六七年 観音寺第一高等学校卒業
- 一九七一年 京都大学農学部農学工学科卒業
- 一九七一年 農林水産省(当時は農林省)入省
- 二〇〇一年 緑資源機構海外担当理事
- 二〇〇三年 緑資源機構監事
- 二〇〇五年 青木あすなろ建設株式会社 常務執行役員
- 二〇一八年 同社退社
- 二〇二一年 瑞宝小綬章受賞

お伊勢参り

原 将嘉
(観一53年卒)

暗躍するコロナ禍の中、昨年の同窓会総会幹事延期を受け、今年度も繰り返して幹事をお引き受けしたにも拘わらず今年度も同窓会総会は、中止となりました。残念ながら次年度は次の学年に幹事を譲ることになりました。

本来ならばこの原稿で同窓会総会について書くことになるのですが、今回は我が年度の行った還暦祝のお伊勢参りについて書くことと思います。2019年5月18日(土) 早朝、観音寺グランドホテル集合。三豊市役所中継のサロンバス本隊がスタート。20数名が、早朝からビール・ワインを飲みながら全パーキングにトイレ休憩を取りながら、屋

過ぎに鳥羽水族館に到着。各方面から集合してきた別動隊と合流して鳥羽シーサイドホテルにチェックインした男25名女10名。各部屋に分かれて、旧交を温めました。夜の宴会では全員で赤いちゃんちゃんこを着て記念撮影をして、酒宴がスタート。一人一人ステージに立って近況を報告し合い、第2部はホテル内のカラオケに全員で集合して1970年代ヒットソングを唄い合い、合唱し、気が付けば日が代わっていたりして・・・。早朝から全員キチッとスーツ等に替えて、伊勢神宮を参拝。外宮から内宮を廻り全員でご祈禱も受けました。おかげ横丁を散策して、各地から来た旧友とは解散し、サロンバスは帰路につきました。いつからか還暦お伊勢参りツアーは観一OBの慣例らしいです。本当に楽しかったですから後輩たちも是非、企画してください。とはいえコロナ禍ではなかなかですが・・・。

コロナに翻弄された一年半

宇賀 聖
(観一平3年卒)

令和元年五月二十六日、同窓会総会に初めて見学者の立場で参加させて頂きました。と言いますのも翌年の同窓会総会では私達の世代も運営のお手伝いや余興をしなければならぬとお聞きしていたので、そうそうたる諸先輩方に緊張しながらも楽しく、じっくりと拝見させて頂きました。改めて観一の伝統の重み、素晴らしさ、そして何より同じメンバーになれた責任をひしひしと感じました。

そして令和二年一月二日、平成三年卒業生の学年全体の同窓会を、同級生の幹事の皆さんの頑張りにより無事迎えました。久しぶりに会う同級生や恩師と共に本当に楽しい時間を過ごしました・・・そして新型コロナです。余興の練習も集まる事がなかなか出来ず、そしてその年に行われる予定の同窓会総会も中止になり、また私達の下の世代は学年同窓会も出来ない状態とお聞きしました。コロナ禍で時間が止まってしまった感じです。せつかくの伝統が新型コロナに翻弄され、悔しい気持ちです。一日でも早く新型コロナの終息を願い、同窓会総会で諸先輩方とお会い出来る事を楽しみにしています。そして止まってしまった時間を動かしたいです。

令和二年度 事業報告

○ 理事會

- 1 會議の開催
令和二年四月
書面決裁
- 2 令和三年一月十七日
百周年記念館
幹事會
- 幹事會
令和二年五月
書面決裁

○ 總會

- 1 ※新型コロナ感染拡大防止のため中止
在校生に対する育英事業
奨学金8名 96万円
- 2 学校・生徒への援助事業
部活動振興奨励費 80万円
アメリカ研修補助
※アメリカ研修は中止
- 3 会員の頭影
日本学士院賞受賞
岡田 恒男氏 (観一29年卒)
- 4 年會費の徴収
4,573口(3月31日現在)
郵便局 2,502口
コンビニ 2,071口
- 5 同窓會報の発行
令和二年十一月一日発行
2,023口通
- 6 創立百二十年周年記念事業
創立百二十年周年記念式典
※新型コロナ感染拡大防止のため中止
創立百二十年周年記念式典
令和三年一月発送
- 7 資料館・先輩文庫の整備事業
ホームページの管理・運営
卒業生住所調査
令和三年3月発行
- 8 その他
支部總會
- 9 豊浜 豊中 岡山 善通寺
仁尾 財田 丸亀 観音寺
高松 大野原 京阪神
- 10 詫間 東京 松山 県庁
※全て中止
- 11

令和2年度 決算報告 (令和2年4月1日～令和3年3月31日)

1. 収入の部

Table with 4 columns: 項目, 予算額, 決算額, 摘要. Rows include 繰越金, 入会金, 会費, 特別寄付金, 雑収入, 合計.

2. 支出の部

Table with 4 columns: 項目, 予算額, 決算額, 摘要. Rows include 会議費, 広報費, 調査費, 振興奨励費, 育英基金繰出, 旅費, 事務費, 同窓会報等委託料輸送費, 慶弔費, 雑費, 予備費, 合計.

3. 収支決算

Table with 3 columns: 収入決算額, 支出決算額, 差引残高. Values: 5,496,521, 4,454,494, 1,042,027.

年度末残高 1,042,027円 (百十四銀行)

4. 積立基金

Table with 2 columns: 項目, 金額. Rows include 観音寺信用金庫, ゆうちよ銀行, ゆうちよ銀行.

百十四銀行定期預金(4,859,685円)を解約し、120周年記念事業収入の部に繰入れた。事業終了後、残金(970,000円)をゆうちよ銀行に定額貯金し、設立基金とした。

5. 令和元年度香川県立観音寺第一高等学校同窓会育英基金

Table with 3 columns: 項目, 決算額, 摘要. Rows include 繰越金, 今年度繰入金, 利息, 合計. Includes sub-table for 支出の部 with 奨学金, 振込手数料, 合計.

年度末残高 1,553,986円 (百十四銀行)

監査報告

関係諸帳簿について、監査の結果、正当と認めます。 令和3年4月5日

監査 石川 義昭
監査 小西裕美子
監査 真鍋 茂明

令和3年度 同窓会役員

(令和3年10月1日現在)

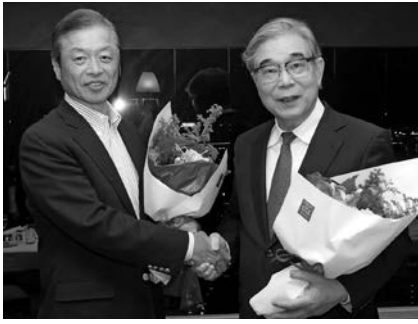
Large table listing members and officers. Columns include 会長, 副会長, 支部理事, 支部幹事, 年次幹事, 監査, 事務局長, 事務局次長, 事務局(学校), 会計. Lists names and birth years.

支部だより

東京支部

令和三年度の東京支部は、青山秀彦・新会長のもと、執行部も新しいメンバーを迎えて、初の執行部会議はオンライン形式で行われました。コロナ禍の中ですが、積極的に活動に取り組んでまいりたいと思っております。

支部会長 青山 秀彦（観一47年卒）
元・王子製紙株式会社代表取締役社長
事務局 東京都新宿区百人町
一五二三二〇六 牧事務所内
電話（FAX兼）
ホームページ <http://kan1.jp>



青山支部会長と玉尾前支部会長

京阪神支部

令和三年度の京阪神支部総会は今年十一月に開催を予定していましたが、新型コロナウイルスの急激な再拡大、緊急事態宣言の再発出等により、残念ながら昨年を引き続き中止することとしました。なお同窓会誌「巨龍25号」は、九月末に発刊予定です。

支部会長 片桐 陽（観一34年卒）
幹事長 藤田 修一（観一40年卒）
ホームページ
<http://kan1-keihansin.com>

岡山支部

昨年同様、今年も支部の行事は全部中止です。総会、史跡めぐり、ゴルフ大会、ミニ同窓会、青春会・・・、「岡山観一だより」も休刊しました。

主な役員は次の通りです。

名譽顧問 松浦 良行（観一19年卒）
顧問 石井 成毅（観一31年卒）
河合 京子（観一35年卒）
片山 泰弘（観一36年卒）
会長 佐川弘治郎（観一40年卒）
副会長 久保 恭宏（観一33年卒）
若林みどり（観一39年卒）
尾崎 敏文（観一55年卒）
事務局 滝本 清文（観一40年卒）

松山支部

松山支部では、毎年十一月の末に総会を開催していましたが、令和二年度はコロナの関係で中止。今年も開催しようと役員で話し合っていました。総会参加者が高齢の方が多く、今年も中止を決定しました。

松山支部の同窓生は縦・横の繋がりが深く、今年も集まることは出来ませんが、これからも情報を共有できるように役員一同頑張つてまいりたいと思っております。
コロナに負けるな!!
事務局長 宮本 成雄（観一49年卒）

高松支部

今年の高松支部総会は十月二日の土曜日に予定をしていましたが、コロナ感染拡大のため延期致しました。

支部会長 合田 耕三（観一46年卒）
事務局長 中谷 剛（観一41年卒）
事務局 中村 紀男（観一62年卒）

丸亀支部

今年度の三豊・観一丸亀支部同窓会は、九月十八日（土）に開催

予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の急激な拡大のため、昨年度に引き続き中止になりました。また、役員会の開催も見送っている状況です。

次年度は、令和四年九月十七日（土）に開催する予定です。コロナ収束の折りには、是非ご参加ください。
事務局 土井 理裕（観一55年卒）

善通寺支部

令和二年に引き続き三年の総会もコロナ禍のため、中止いたしました。総会を中心に、色々な活動も無くなり62名の会員の唯一の楽しみも無く残念です。本部同窓会の会員相互の情報交換の理事会には高木耕司副支部長（観一46年卒）が出席されました。善通寺だよりを作るのみになりました。

一日も早い感染終息を祈りつつ
支部会長 佐竹 貢（観一32年卒）

観音寺支部

今年もコロナウイルスの影響で、昨年同様九月予定の総会は中止となりました。よって、事業としては、「支部だより」

第31号の発行のみとなり、皆様方同様、理事会、役員会も、書面決議方式で行わざるを得ませんでした。来年度からは、正常な運営が出来ることを祈念しております。

若干の役員変更がありましたので報告いたします。

支部長 小林 茂文（観一44年卒）
副支部長 石井 清満（観一34年卒）
平口 照明（観一49年卒）
川崎裕紀子（観一51年卒）
富田 真弓（観一平6年卒）
事務局長 五味 賢三（観一52年卒）
会計 上杉 勝清（観一40年卒）

仁尾支部

本年度の支部総会は、昨年度に続き中止しましたが、読書会は、二か月に一回開催を続けています。

役員は次のとおりです。

会長 西山 正広（観一44年卒）
副会長 辻 演美（観一35年卒）
渡邊 究（観一46年卒）
会計 吉田 剛久（観一44年卒）
塩田佳代子（観一52年卒）
監査 河田 清数（観一42年卒）
菅 幸二（観一56年卒）
事務局 渡邊 究（観一46年卒）
山地 英太（観一55年卒）

山本支部

支部役員会・総会はコロナ感染拡大のため開けておりません。
支部長 安藤 憲章 (観一26年卒)
副支部長 岩倉 道夫 (観一36年卒)
関子 鎮雄 (観一42年卒)
永田 陽頼 (観一44年卒)
山本 明 (観一43年卒)
理事 原 弘一 (観一51年卒)
大西 司 (観一56年卒)
関子 康博 (観一56年卒)
森 敏明 (観一55年卒)
片木 正弘 (観一55年卒)
田中 知子 (観一56年卒)
片桐 伸尚 (観一58年卒)
事務局 山本 明 (観一43年卒)

大野原支部

令和二年度の支部総会及び活動は、新型コロナウイルス感染症拡大防止を考慮して、理事役員会の決定により、止む無く中止となりました。令和三年度の総会についても、コロナ感染の終息が見通せない状況で中止せざるを得ない状況です。
会長 篠原 公七 (観一42年卒)
副会長 久保 道生 (観一39年卒)
清水 茂昭 (観一45年卒)
竹内安生子 (観一39年卒)
池田 亨子 (観一42年卒)
事務局 森 賢晃 (観一54年卒)

豊浜支部

令和三年度役員は、コロナ禍の役員会において、すべて留任で決定しました。

豊中支部

コロナ禍で令和三年の総会も開催されておりません。状況を見守る以外に、打つ手がないうです。
せめて同窓会全員がコロナに罹らないことを祈っています。
支部会長 篠原 正憲 (昭和37年卒)
事務局長 三野 彰 (昭和41年卒)

諺間支部

令和三年度役員は、コロナ禍の役員会において、すべて留任で決定しました。
会長 大廣 早苗 (観一42年卒)
副会長 合田 寛 (観一44年卒)
石川 豊数 (観一41年卒)
監事 合田 聡 (観一41年卒)
久保 育子 (観一38年卒)
事務局 田中 英昭 (観一45年卒)
田中 清隆 (観一53年卒)
本年度の会活動は、昨年同様、休止しました。

下記のとおりに報告いたします。
支部役員

助田支部

会 長 松田 行弘 (観一50年卒)
副会長 松田 時恵 (観一41年卒)
事務局長 山下 浩志 (観一46年卒)
事務次長 横山 和季 (観一51年卒)
令和二年度役員会
令和二年九月二十七日
令和二年度総会 中止
令和三年度役員会 中止
令和三年度総会 未定

県庁観一会

コロナ禍のため、ここ数年間は総会を開催しておりません。それぞれの所属先において、未曾有のコロナ禍に対応しながら、日々、職務に励んでいます。
早く終息することを、一同心から願っております。

思い出の旧校舎



三中時代の正門はそのままで観一の校舎は新築となる(現在の西門) (昭和40年頃)



校舎改築工事終了直後の観一全景 (昭和39年頃)

令和4年度同窓会総会について

次年度の同窓会総会は、観音寺グランドホテルにて令和4年5月29日(日)14時から開催する予定で計画しています。なお、コロナ禍の状況により変更の可能性があります。参加者は、令和4年4月に支部および年次幹事さんに取りま

令和4年度同窓会総会出席申込書

同窓会長 大久保 健二 殿

Form with fields for Name (氏名), Address (住所), Telephone (電話), and Graduation Year (卒業年次). The graduation year field is pre-filled with '昭和平成令和' and '年卒'.

令和4年度同窓会総会・懇親会に出席します。

令和4年 月 日

※ 本申込書は令和4年4月以降受付いたします。

母校だより

本校は創立百二十年の歴史を越えて、今新たな世紀へと歩んでいます。「我らに燃ゆる希望（のぞみ）あり。我らに高き矜持（ほこり）あり。我らに重き使命（しめい）あり」の校訓のもと、伝統である質実剛健の気風の中、勉学に、部活動に励んでいます。以下に、学校行事、大学合格状況、部活動状況を挙げてみます。

1. 学校行事



入学式 令和3年4月7日
(コロナ対策のため密を避けて実施)

SSHの取り組み

8月に、全国のSSH指定校が集う「SSH生徒研究発表会」にて、本校理数科の数学グループの研究「卓球の試合データの可視化は不可能か？～データサイエンスに基づく新たな指標の提案～」が、第1部の224本のポスター発表から代表校6本に選ばれました。全体の発表会（第2部）が、オンラインで実施され、審査の結果は4位の審査委員長賞でした。昨年、一昨年に続き、3年連続です。

また、第23回中国・四国・九州地区理数科高等学校課題研究発表大会（福岡大会）が、オンラインで開催されました。口頭発表部門では、本校から1グループ（数学）が「カマタマール讃岐の強化策の提案～シュートにおけるPA内進入の重要性～」を発表し、優秀賞を受賞しました。

更に、全国高校生社会イノベーション選手権では、問題分析編で準優勝しました。受賞は4年連続です。7月から8月にかけては、全国の統計データ利活用の課題研究発表会「FESTAT 2021」を、本校主催で、バーチャル空間を活用して実施し、全国から17高校が参加しました。

なおSSH(スーパー・サイエンス・ハイスクール)とは、将来の国際的な科学技術系人材を育成することを目指し、国から特別な予算を得て、理数教育に重点を置いた教育活動に関する研究開発を行う学校のことで、「観一のSSH」はICTをフル活用して、研究に、交流に邁進し、成果を上げ続けています。ここでは紹介しきれないものもたくさんあります。ぜひ本校のホームページ「SSHニュース」をごらんください。



SSH生徒研究発表会



課題研究発表会



バーチャル空間における発表会

2. 大学合格状況

() 内は過年度生

北海道大	1 (1)	◇公立大小計	18 (5)
横浜国立大	1	◇国公立大計	113 (29)
信州大	2 (1)	東京理科大	1
名古屋大	1	日本大	3 (1)
三重大	1 (1)	法政大	2
京都市大	1 (1)	明治大	4
京都教育大	1 (1)	早稲田大	3
大阪大	4	京都産業大	23 (6)
大阪教育大	3	京都女子大	5 (1)
神戸大	2 (1)	京都薬大	1 (1)
奈良女子大	1 (1)	同志社大	15 (7)
鳥取大	2 (1)	同志社女子大	5
島根大	5 (3)	立命館大	16 (6)
岡山大	13 (2)	龍谷大	19 (9)
広島大	6 (3)	大阪(医)薬大	5 (2)
山口大	2	関西大	16 (4)
徳島大	6 (2)	近畿大	49 (18)
鳴門教育大	1	関西学院大	14 (7)
香川大	21 (3)	甲南大	5
香川大(法)	1	神戸学院大	10
香川大(経)	4 (1)	神戸薬大	3
香川大(教)	6	神戸女子大	5
香川大(農)	2	武庫川女子大	12
香川大(創造工)	4 (1)	川崎医療福祉大	7
香川大(医・医)	1 (1)	清心女子大	5 (1)
香川大(医看護福祉)	3	広島国際大	3
愛媛大	12	徳島文理大	9
高知大	5 (1)	高松大	1
九州大	1 (1)	四国学院大	8 (1)
九州工大	2	松山大	17
福岡教育大	1 (1)	上記計	268 (65)
◇国立大小計	95 (24)	その他の私立大学	141 (31)
都留文科大	1	◇私立大小計	409 (96)
福知山公立大	1 (1)	◇国公立短大小計	0
大阪市立大	3 (1)	◇私立短大小計	6
兵庫県立大	1	防衛大学校	1
岡山県立大	1	航空保安大学校	1
県立広島大	2	◇準大学小計	2
福山市立大	2 (1)	◇各種学校小計	12 (2)
山口東京理科大	1	◇海外の大学小計	0
香川保健医療大	1	◎合計	542 (127)
高知工科大	2 (1)	◇就職	2
北九州市立大	3 (1)		

部活動状況

運動部

令和三年度香川県高等学校総合体育大会

◇全国大会出場 ☆四国大会出場

陸上部

棒高跳

円盤投

やり投

総合

1000mm

棒高跳

やり投

7種競技

バスケットボール部

バレーボール部

卓球部

二回戦

一回戦

個人シングルス

団体戦

ベスト8

小前・白川 白井・國本 山本・三宅 國本、小前

個人ダブルス 三回戦進出

個人シングルス 三回戦進出

ソフトテニス部

団体戦

二回戦

一回戦

準々決勝

準々決勝

準々決勝

準々決勝

準々決勝

準々決勝

準々決勝

準々決勝

準々決勝

準々決勝

準々決勝

準々決勝

準々決勝

準々決勝

準々決勝

白川・三宅 小前・白井

アーチエリート部 3位

個人

バドミントン部 ☆4位

ダブルス

シングルス

ダブルス

ダブルス

ダブルス

ダブルス

ダブルス

ダブルス

ダブルス

ダブルス

ダブルス

ダブルス

ダブルス

ダブルス

ダブルス

ダブルス

ダブルス

ダブルス

石川・侑汰 佐古田好宥 森 篤輝 豊田みなみ

日本音楽部門 出場

井口・岩田 大井・貞廣

安井・横山 石山・岡村

薦田・城本 續木・中西

合唱部門 宗清・藤田・松井

上杉・頼富・安藤

放送部 第45回全国高等学校総会文化祭

放送部 第68回NHK杯全国高校放送コンテスト

演劇部 第37回香川県高等学校総会文化祭

演劇部門 優良賞

犬井・久保健・岩倉・前川

久保虎・宮本・田尾・中山

富山・遠藤・山口・渡辺

高津・谷尾・平井

阿守 勇真・田村 翔・横内 聖夜

中野 想人・原 隼人・合田 翔

陸上部 優勝(全国大会出場)

走幅跳 2位

走幅跳 2位

走幅跳 2位

走幅跳 2位

細川 小次郎

細川 小次郎

山口 結菜

山口 結菜

山口 結菜

山口 結菜

山口 結菜

山口 結菜

山口 結菜

山口 結菜

山口 結菜

山口 結菜

山口 結菜

山口 結菜

山口 結菜

山口 結菜

山口 結菜

山口 結菜

山口 結菜

山口 結菜

山口 結菜

森安 香文

森安 香文

森安 香文

森安 香文

森安 香文

森安 香文

森安 香文

森安 香文

森安 香文

森安 香文

森安 香文

森安 香文

森安 香文

森安 香文

森安 香文

森安 香文

森安 香文

森安 香文

森安 香文

森安 香文

森安 香文

定時制

学芸部

美術部 第45回全国高等学校総合文化祭 美術・工芸部門 藤川 裕香 松村 恭佳
吹奏楽部 第69回全日本吹奏楽コンクール 香川県大会 銀賞
書道部 第50回全国高校書道展 推薦 斎藤 天 高橋 菜央 吉田 有良
写真部 第45回全国高等学校総合文化祭 写真部門 小山 結菜
邦楽部 第45回全国高等学校総合文化祭

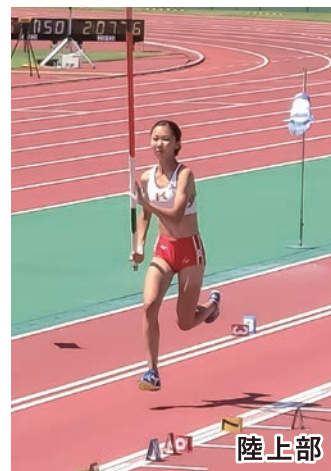
頑張る後輩たち



サッカー部

同窓会から支援して頂いたミニサッカーゴールは日々の練習に使っています。サッカー部は昨年の大会はすべて順々決勝で敗れ、悔しい思いをしましたが、今年は県総体では観一史上初の3位となることができました。同窓会をはじめ応援してくれる周りの方々への感謝を忘れず、目標である優勝を目指して全力で頑張っていきます。ありがとうございました。

観一サッカー部



陸上部

この度は、陸上部へのご支援ありがとうございます。いただいたご支援は、棒高跳のポール購入に使わせていただきました。その棒高跳では1年の豊田ひなたがインターハイで7位に入賞することができました。さらなる全国大会での入賞や、自己記録の更新を目指し、部員一丸となって活動していきますので、今後ともよろしく願いいたします。

観一陸上部



登山部

同窓会に補助していただき、ザック(リュック)を購入しました。新しいモデルは機能も優れ、総体でも活躍してくれました。

観一登山部



茶道部

同窓会より茶碗と茶釜を買っていただきました。新しい道具で楽しく活動しています。ありがとうございました。

観一茶道部

令和3年度 観一同窓会報

発行人

香川県立観音寺第一高等学校

同窓会長 大久保 健二

TEL 〇八七五二二五一一五

ホームページアドレス

<https://www.kidousou.jp>

① コンビニで振り込む

金額欄の訂正は出来ません。ご家族の会員は、それぞれの用紙で別々に振り込んでいただくことになります。

② 郵便局で振り込む

金額欄を訂正して、ご家族の会員を一枚にまとめることができます。(振込手数料が1枚分になります) 通信欄には、必ずそれぞれの会員の卒年と氏名をお書きください。

事務局からのお知らせと会費納入について

- 最近、会員名簿発行の時期に合わせ、観一同窓会事務局と名乗って、広告・寄附金の勧誘や、現住所を聞いてくるようなことがあります。観一同窓会からの連絡は、すべて(株)サトを通じて会長名で出しています。ご注意ください。
- 令和3年度会費は1,000円です。
- 同窓会は、会員の皆様に納入していただいた会費によって運営されています。コンビニか郵便局から振り込みいただき、今後とも同窓会の活動にご協力ください。また、同一住所の会員の方は一つにまとめてお送りしています。ご家族の会員の方は、左記のいずれかの方法でご入金ください。
- 会費の納入は**令和4年3月末日**までをお願いします。ただし、郵便局は令和4年1月より現金での振込み手数料が新設されます。